

三島村・鬼界カルデラジオパーク

三島村は、日本で最も小さなジオパークです。



三島村・鬼界カルデラジオパーク



ジオ＝大地、パーク＝公園。「大地の公園」とも訳されます。その土地の地殻変動、火山の噴火、川の流れの変遷など、大地そのもの（＝ジオ）の動きや、それに適応して生きてきた動植物、そしてそれらに寄り添って生活や文化を作り上げてきた私たち人間の歴史。そう言ったものをまるごと学び、体感できる地域がジオパークです。

「鬼界カルデラ」は、約 7,300 年前の縄文時代草創期、現在の竹島と硫黄島の間から大噴火が発生し、火口が陥没してできた大きなくぼ地のことです。

硫黄島の恋人岬や竹島の龍港周辺に見える断崖が、まさにその火口の縁にあたります。

大噴火によって噴き出した火砕流や火山灰は遠く東北地方にまで運ばれて地層となって堆積し、「アカホヤ」という名前で呼ばれています。

鬼界カルデラという大噴火の歴史が刻まれ、また特異な地形として楽しむことのできる島々の三島村。2015 年 9 月 4 日に日本ジオパークとして認定を受け、日本ジオパークネットワークの一員となりました。

イベント

八朔踊り・盆踊り

三島村の各地区で行われる八朔踊り・盆踊りは、三島村の伝統行事です。

地区によって踊りが異なり、雰囲気も様々です。



MISHIMA CUPヨットレース

平成 2 年 8 月、第 1 回のレースをスタート、平成 28 年で 20 回（途中、台風襲来等により 5 回中止）を数える県内最大の外洋ヨットレースです。

県内外から約 50 艇のヨットが参加し、枕崎港沖から硫黄島港沖までのレースを展開、夜は硫黄島の野外ステージで、コンサートや降るような星空に向けて打ち上げる花火大会、村特産の魚や竹の子等、山海の珍味をふんだんに使ったバーベキュー等でパーティーが行われ、村民にとっても楽しみな年に一度の大イベントです。



ジャンベ インターナショナル ワークショップ

三島村では、ジャンベの世界的奏者ママディ・ケイタ氏との交流を通じて、ジャンベの演奏がさかんです。2004 年にはアジア初のジャンベスクールが硫黄島に開設され、県内外からジャンベ留学生が島を訪れています。毎年 8 月に開催されるインターナショナルワークショップでは、ママディ・ケイタ氏をはじめ世界からジャンベのリーダーが三島村に参集、子どもたちに熱いアフリカスピリットを伝えています。



大地の鼓動、三島村へ

～ 移住希望者のみなさんへ ～

三島村はみなさんの定住を支援します

三島村には、各島各地区それぞれに古くからの伝統芸能や風習などがあります。それらを体感し、人々との交流を大切にして、みなさんの計画された生活設計を遂行してください。

百聞は一見にしかず！
一度三島村へお越しください！



移住希望の方へメッセージ
Message

三島村 移住相談のご案内

三島村では、村職員が移住希望者の方の相談に応じています。

移住するうえで気になることについて、まずはお気軽にご相談ください。

また、イベントの折に合わせて、東京や大阪などでも情報提供や相談に応じています。お気軽にお問い合わせください。

三島村移住相談窓口

●三島村移住相談窓口

鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

三島村役場 定住促進課

TEL:099-222-3141 FAX:099-223-1832

E-mail: teijyu05@mishimamura.jp



【三島村役場の案内】



首都圏在住の方の移住相談窓口

●かごしま「よかとこ」暮らし支援センター

東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 6F
（ふるさと回帰支援センター内）

TEL:03-6273-4401(代表) FAX:03-6273-4404

E-mail: kagoshima@furusatokaiki.net

受付時間：10:00～18:00（月曜、祝日、年末年始等を除く）